

東 片 飛脚便 第9便

中仙道

向丘一丁目中町会ニュース 平成16年11月25日発行 総務部会



歳末を控え防犯・防災に二層の注意を

「備えあれば憂いなし」の教訓を今一度

中町会 総務部会

早いもので、今年も歳末を控える時節になりました。なにか事件が起きるたびに一喜一憂するのは余り賢い生き方とは思えません。が、昨今のよつに地震、風水害、子どもを狙った凶悪犯罪をはじめ空き巣、ひったくり、放火、車上あらし、はたまた「オレオレ詐欺」に至るまで、枚挙にいとまがないほど事件がたて続けと、

私たちの身近にも「何があっても決しておかしくない」といつても決して大袈裟ではないと思えますので、どうぞ一層の関心を持ってください。「自分の街は自分で守ろう」を合言葉にして例年以上にご注意を払ってくださいますようお願いいたします。

そのためにも、日常のご近所との

きずなの強さが何よりも犯罪や事故防止に大きな力となりますので、お隣同士の声かけに心がけましょ。

もしもの時には一〇番や一一九番が先ず第一ですが、「チョッ」と気になるけれど、一〇番をするのは気がひける」といった時には次の不審情報ホットラインを覚えておいてください。

もしもの時に

090 8874 8859

とくく、子どもの

安全には町のみならず見守ってくださるようをお願いいたします。最近の事件では、折角子どもにもたせた携帯電話も命までは守ってくれませんでした。

町会員の方

で、お一人暮らしの方など、防犯・防災にご心配のある方は、防犯交通部長・石原

までご連絡をくださいますようお願いいたします。

今年も歳末夜回り

ご多数のご参加を

私たちの町は、私たちが守るといつ姿勢が一層大切になってきました。

十一月は何かと忙しい時期ですが、恒例の歳末夜回りを次の通り行いますのでご参加、ご協力くださいます。すようお願いいたします。

期間：十一月五日

三〇日までの六日間

集合：メゾン文京一階

時刻 午後八時～九時

一回巡回、お子さんと

の参加も歓迎です

新年会の企画が

決まりました

今回も新しい出合いの場にしたいと思えます

昨年からの新趣向を凝らして開催いたします新年会が左記のとおり開かれます。

期日：一月一〇日(月)

成人の日

時間：午後六時～八時

会場：魏苑(フーエン)

向丘二丁目

会費：三千元

昨年の新年会は、例年よ

りも多い一七名の方々の参加があり、「久しぶりに昔馴染みの人に会えて昔話に花が咲いて楽しかった」後かたすけの心配がなくて楽しめた等々の声が寄せられ、初顔合わせの人たちも打ち解けて和やかな会になりました。今回も、堅苦しいセレモニー抜きで楽しく過ごしたいと思えます。どうぞ沢山の方々の気楽なお気持ちでの参加をお待ちします。なお、詳細は追って回覧等で改めてご案内いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。

向丘連合まつり

スポーツチャンバラで

中町会チーム優勝!

向丘地区町会連合会主催の第一三回ふれあい向丘連合まつりが、去る一〇月一四日(日)に晴天のもと誠之小学校を会場に開かれました。当日は、中町会からも中島会長以下一七名が参加担当のコマ回しを受けもつ一方、恒例のスポーツチャンバラに五人のメンバーが出場し、見事優勝を果たしました。

(写真下掲のとおり)

行事報告

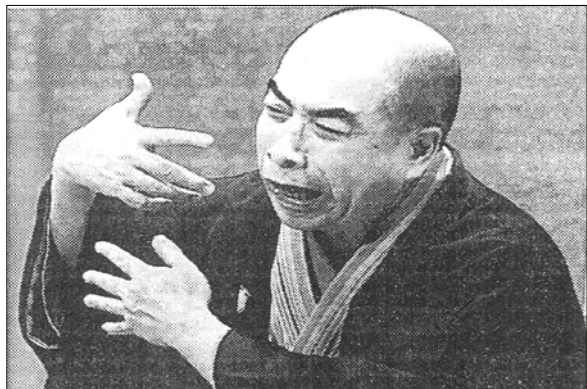
一〇月二三日(水) 四町

連合祭礼打ち上げ 於：向丘地域センター 祭事部担当四名が参加

一〇月二四日(木) 向丘

連合祭り 於：誠之小学校 一七名が参加 青少年部・婦人部等が担当し「コマまわし」を分担。各町会対抗ゲームの「スポーツチャンバラ」に出場し優勝を飾る。
一二月七日(日) 防災コングール 於：向丘高等学

落語会での小はん師匠



校 出場選手三名、応援三名の計六名参加。担当・防災部。

一二月三日(土) 町内落語会 於：向丘寿会館

恒例の柳家小はん師匠さん福師匠による町内落語会が三名の参加者を得て和やかに開かれました。

小はん師匠は、持ち時間の短い定席を避け、もっぱら独演会など自分の会だけで粋な客を相手にじっくり聞かせる落語家。真打暦も二九年に及ぶ。芸風は古典をていねいに語り込むのが特徴。日本舞踊をはじめとする多くの余芸を擁して高座に華を添える。着物姿や身のこなしがいかにも噺家然としている。

師匠は、住まいのある下町を中心にひいき筋を広げ、地元志向の強い活動を続けていく噺家。年一回の恒例「柳家小はんの会」にも、地元ファンが詰め掛けて超満員になる。客筋をまめに歩き回る小はんの面目躍如と言える。芸も同様で、親子酒「火焰太鼓」など、動きも派手に熱演をみせる。

諸会費・町会負担金 支出状況

一〇月八日 防火女性部

視察研修会費 二万円(五)

千円×二名

十一月九日 町連役員宿

泊研修会費 四万円(二) 万

円×二名

十一月九日 新潟県中越

地震義援金 三万円(予備

費より支出)平成十六年一

〇月二三日に新潟県中越地

方を震源として直下型の強

い地震が襲い、多数の死傷

者および建物の倒壊等が発

生しました。この被災者救

援のため、文京区長よりの

協力要請に応えたもの。

なお、この件については

回覧等で町会員皆様へ周知

すべきことですが、この記

事をもってご連絡に代えさ

せていただきますので、ど

うぞご了承下さい。

十一月九日 本郷清掃事

業協力会費 七二〇五円

赤い羽根共同募金の 報告とお礼

町会員皆様の格段のご賛助により、今年の募金額は

七九、〇〇〇円になりました。

早速、東京都共同募金

会へ納付させていただきました。

ご協力大変有難うござい

ました。

七一歳以上の方々
八六名に
高齢化進む中町会

今年の敬老の日、恒例

になつていらっしゃるお祝いの贈

呈が行われました。そのた

めに調べさせていただきました

結果ですが、今年七〇歳に

なられた方が六名、七一歳

以上の方が八〇名におよび

ました。詳しいことはひと

ますおくとして、中町会に

おける高齢化がさらに進ん

だことになります。

この「高齢化問題」は、

これまでも町会活動のあり

方にいろいろの課題を投げ

掛けてきましたが、今後さ

らにキメの細かい活動を求

められることとなります。

とりわけ、お一人住まいの

方々に対しては一層町会員

同士が気を配り、必要とな

きに温かい手を差し伸べ、

安心して暮らしていけるよ

うに支援していく必要が強

まっているものと思えます。

お隣あるいは近隣にお一

人住まいをしている方をこ

存知の方は、どうぞお心配

りをお願いいたします。ま

た、ご心配、ご相談があ

りましたら、お近くの町会

役員に遠慮なくご相談くだ

町会ニュース「飛脚便」への

ご意見・ご感想・ご寄稿を

お読みいただいていますように、この『飛脚便』は町会と皆さんとの間をつなぐ血管の役割を果たそうと、隔月に一回発行してきています。毎号、ご報告やお知らせ関連の記事がたくさんあるため、皆様には『官報』のような味も素っ気もないものに映っているのではないだろうかと思ひながら、ついつい時間切れに迫られて発行してきています。

この『飛脚便』をもっと面白く、次の号が待たれるものしていくために、ぜひ皆様のご意見・ご感想をお寄せください。また、お気軽に原稿をお寄せください。こんな町会であって欲しい、こんなこともやって欲しい、こんなことを趣味にしている、最近こんなことをやっている、中町会のこういう歴史知ってる?こんな集まりをやっているのぜひどうぞご参加ください 等々、色々あるのでは。テーマや長い短い、何でもよいと思います。お忙しい毎日でしょうが、よろしくお願ひいたします。